



文化講演会 2022年11月12日(土) 金沢公会堂 横浜金沢の大名

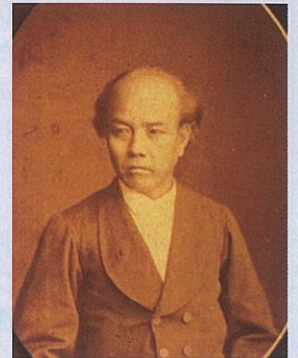
—史料が語る激動の幕末・明治

講師:小林紀子

横浜市歴史博物館主任学芸員(日本近世史担当)

概要: 地元で大名としての所領・陣屋があった米倉家に関する文書から明らかとなった、「異国船が来航した幕末から明治初期の様子」を紹介します。特に1868年から1871年にかけて書かれた藩の役人の「日記」は単なるメモではなく公式記録としての価値があり、そこから激動の時代をどう乗り越えたかが窺える貴重かつ興味ある内容で、知られざるエピソードなどもあります。

講師は横浜市歴史博物館の主任学芸員(日本近世史担当)の小林紀子氏で、同館の展示企画「横浜の大名 米倉家の幕末・明治「日記」が伝える武州金沢藩、激動の4年」を主導されました。



米倉昌言肖像写真
米倉家所蔵



黒船来航図 米倉家所蔵(横浜市歴史博物館写真提供)

実施要領

日時:2022年11月12日(土)

開場:13:00 開演:13:30 終演:15:30

場所:金沢公会堂 講堂 (マスク着用)

参加費:500円(18歳以下は無料)

当日、受付でお支払いください

募集人数:300人(申込受付順)

事前申込制

申込方法

文化協会のホームページから

または

往復ハガキで

詳細は裏面参照

主催: NPO 法人横浜金沢文化協会

後援: 横浜市金沢区役所 一般社団法人横浜金沢観光協会

NPO 法人横濱金澤シティガイド協会

講師略歴

○略歴:横浜市歴史博物館 主任学芸員(日本近世史担当)
 ※お茶の水女子大学文教育学部史学科卒、東京大学大学院人文社会系研究科(日本史学専門分野)修了
 平成15年に横浜市歴史博物館に就職

○おもな担当企画展
 「横浜の神代神楽—神楽師たちの近世・近代—」2007年
 「黒船・開国・社会騒乱 日記にみる150年前の横浜」2009年
 「生麦事件と横浜の村々」2012年
 「佐久間象山と横浜 海防、開港、そして人間・象山」2014年
 「丹波コレクションの世界II 歴史×妖×芳年—“最後の浮世絵師”が描いた江戸文化」2017年
 「戊辰の横浜 名もなき民の慶応四年」2018年
 「横浜の大名 米倉家の幕末・明治 「日記」が伝える武州金沢藩、激動の4年」2021年

○共著:高村直助監修、財団法人横浜市ふるさと歴史財団編『横浜 歴史と文化』(有隣堂、2009)
 都筑区ふるさとづくり委員会編『図説 都筑の歴史』(2019)
 奈倉哲三・保谷徹・箱石大編『戊辰戦争の新視点』下(吉川弘文館、2018)

○最近の講演:「武州金沢藩米倉家と幕末維新」(2022年9月10日)金沢区生涯学習“わ”の会主催



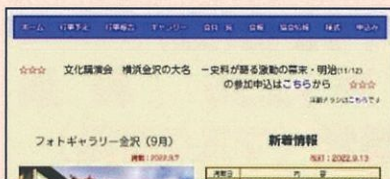
武州金沢藩土萩原家文書「日記」
 (横浜市歴史博物館所蔵)

申込方法

ホームページから申込の場合

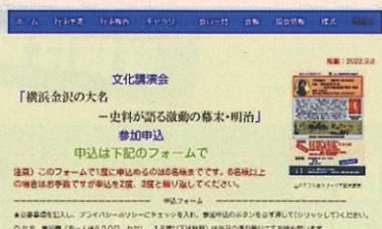
ステップ1

「横浜金沢文化協会」で検索またはQRコードをスマホにかざして横浜金沢文化協会のトップページ <https://www.yk-bunka.com/> を開く



ステップ2

表示されたトップページ本文「文化講演会・・・」の末尾にある「こちら」をクリックすると下記のような申込フォームのページが開きます



往復ハガキで申込の場合

往信

〒236-0011

(返信の裏面)

横浜市金沢区
 長浜 106-8

白紙のまま

オフィスかなざわ内
 横浜金沢文化協会
 文化講演会係

返信

(往信の裏面)

申込者の
 郵便番号
 住所
 氏名

- ① 申込人数 ____人
- ② 申込者の
 郵便番号 住所
 氏名 (よみがな)
 電話番号
- ③ 同伴者全員の
 氏名 (よみがな)
 [コロナ対策のため、
 全員分を記入願います]